

立命館大学低炭素戦略研究会

カーボンバジェットベースのグローバル Cap-and-Tradeスキームの設計

オンライン

立命館アジア・日本研究機構アジア・日本研究推進プロジェクト「東アジアのグリーンリカバリーと炭素中立の実現」(代表:周 瑋生)が主催する第57回立命館低炭素戦略研究会は、松尾 直樹先生よりご講演いただきますので、お誘いあわせの上、奮ってご参加くださいますようよろしくお願い申し上げます。

日時

2022年12月8日(木) 16:30~18:00

講師

松尾 直樹氏

(公財)地球環境戦略研究機関
上席研究員



プロフィール

(公財)地球環境戦略研究機関 上席研究員および (有)クライメート・エクスパート、(株)PEARカーボンオフセット・イニシアティブ、(株)クールイノベーションなどでビジネスにも携わる。気候変動問題は、UNCED前から30年以上の経験を持つ。CDMでは最初の方法論承認を獲得、UNFCCCの各国報告書の審査にも1995年の開始時からずっと携わる。カーボンプライシングも京都会議前から研究を行ってきた。古いことにも詳しい気候の世界の語り部の一人。

コメンテーター

周 瑋生 立命館大学政策科学部教授



【主催】立命館大学低炭素戦略研究会、立命館アジア・日本研究機構アジア・日本研究推進プログラム
「東アジアのグリーンリカバリーと炭素中立の実現」研究プロジェクト

【共催】立命館大学政策科学研究科リサーチプロジェクト「グローバルガバナンスとサステナブルな環境戦略」

【参加申込フォーム】<https://forms.gle/nsPGyQzBdKzS8pLQ8>

【Zoomによるオンライン講演】<https://ritsumeai-ac-jp.zoom.us/j/6609351396>